

(標準型)

<基本データ> ※黄色セルに入力。

該当する類型であるか確認すること。

提出は、様式第1号及び様式第6～9号をPDF形式で提出又はexcel様式をそのまま提出。このシートは提出不要。

項目①	記入(入札参加者の情報等を入力)		備考
作成日(技術提案書提出日)	令和7年5月15日		
住所	福島市〇〇町〇〇番地		JVの場合、代表構成員について記載
商号又は名称	株式会社 福島建設		同上
代表者氏名	代表取締役 福島太郎		同上
電話番号	024-123-4567		同上
作成担当者氏名	福島一郎		特定建設工事共同企業体(JV)の場合、入力する。特定建設工事共同企業体(JV)以外の場合、削除すること。
特定建設共同企業体名称	福島・△△特定建設工事共同企業体		JV以外の場合、左記を削除する。
項目②	記入又は選択(入札公告等の内容を入力)		備考
公告日	令和7年5月10日		入札公告の公告日を入力する。(令和〇年〇月〇日の形式で入力)
工事番号	第〇〇-〇〇〇〇〇-〇〇〇〇号		入札公告と合っているか 2桁、5桁、4桁となっているか
工事名	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇工事		入札公告と合っているか
同一発注種別【選択】	一般土木工事		入札公告別を選択
地域要件【選択】	県内		〇項目②は入札公告等の内容を入力する。 〇黄色セル内を入力(選択)する。
工事箇所のある市町村【選択】	市町村①	市町村②	・(別記2又は3)総合評価点評価基準の※6の市町村を選択する。 ・市町村が2箇所設定されている場合のみ、市町村②も選択。
	福島市	-	
工事箇所のある土木事務所	県北土木	-	自動表示。(入力不要)※
工事箇所のある建設事務所	県北建設	-	自動表示。(入力不要)

※〇〇建設事務所のうち、土木事務所が管轄するエリアを除いたエリアを〇〇土木と便宜上表示します。

加算点合計	29.50	点	自動計算。 (「品質確保等の確実性」(7点)を含まない。)
-------	-------	---	----------------------------------

<様式第6～8号に関する記載留意事項>

1. 入札公告及び総合評価点評価基準を元に、<基本データ>へ必要事項(黄色セル)を入力(選択)する。
2. 様式第1号及び様式第6～8号に必要事項(黄色セル)を入力(選択)する。
なお、下記①～③に該当する場合、加算点欄が“-”表示されます。
①各項目の必要事項の入力が不十分な場合
②”入札参加者の所在地”が、地域要件ごとの評価対象エリアに該当しない場合
(「ボランティア活動」及び「選択項目」は評価対象外で“-”で表示。)
③発注種別が”一般土木工事又は舗装工事”以外の場合
(「ICT活用工事」「ふくしまME」は評価対象外のため“-”で表示されます。)
3. 提出されたものに、入力の誤りがあった場合の評価方法は、次のとおり取り扱う。
①<基本データ>の「同一発注種別」、「地域要件」、「工事箇所のある市町村」の入力に誤りがあると判断される場合は、発注者が正しい条件で加算点を修正するものとする。
②入力の誤りにより加算点を過大評価した場合は、当該評価項目について、発注者が正しい加算点に修正するものとする。
(例：記載した工事概要が、評価基準に該当しないなど)
③入力の誤りにより加算点を過小評価した場合は、当該評価項目について、記載された加算点により評価する。
(例：委任なし支店等があるのに、選択していないなど)
4. 落札候補者のみ、提出した技術提案書を事後確認資料で確認します。そのため、評価値が2位以下の者については、事後確認を行わないため、公表する加算点及び評価値は正しいものとは限りません。

適用する様式が合っているか確認！！

様式第1号（第7条関係）

技術提案書

福島県

福島・△△特定建設工事共同企業体

代表構成員

住所 福島市〇〇町〇〇番地

商号又は名称 株式会社 福島建設

代表者氏名 代表取締役 福島太郎

電話番号 024-123-4567

（作成担当者 福島一郎）

「公告日、工事番号、工事名」は基本データへ
入力した内容が反映されます。
入力及び反映内容を確認してください。

令和7年5月10日付けで公告のありました第〇〇-〇〇〇〇〇-〇〇〇〇号 〇〇〇〇〇
〇〇〇〇〇〇〇〇工事について入札いたしますので、下記の書類を添えて技術提案書を
提出します。

なお、提出する書類の内容は、事実と相違ないことを誓約します。

特別簡易型・復旧型・復興型

① 企業の技術力及び貢献度（実績・経験等）（特別簡易型・復旧型・復興型）
（様式第11号-1）

地域密着型

① 企業の技術力及び貢献度（実績・経験等）（地域密着型）
（様式第11号-2）

簡易型

- ① 企業の技術力（実績・経験等）（様式第6号）
- ② 配置予定技術者の技術力（実績・経験等）（様式第7号）
- ③ 企業の地域社会に対する貢献度（様式第8号）
- ④ 技術審査書（様式9号その1～その2）

標準型

該当する類型であるか確認すること。
類型毎にエクセルファイルが異なります。

- ① 企業の技術力（実績・経験等）（様式第6号）
- ② 配置予定技術者の技術力（実績・経験等）（様式第7号）
- ③ 企業の地域社会に対する貢献度（様式第8号）
- ④ 技術審査書（様式9号その1～その2）
- ⑤ 〇〇〇〇に関する技術提案（様式第10号）

様式第8号 (第7条関係)

(標準型)

工事番号・工事名： 第〇〇-〇〇〇〇〇-〇

黄色セル入力後、加算点が正しく表示されるか必ず確認してください。

会社名： 福島・△△特定建設工

項目	配点(満点)	加算点	記載事項	【記載の仕方 総合評価方式様式関係記載留意事項 §3、4、5】
障がい者雇用の実績	0.5	-	障がい者雇用の有無 [選択]	有 (法定義務のある企業で法定雇用義務を達成 又は 法定義務のない企業で障がい者を雇用)
工事に係る安全管理	0.5	0.5	安全管理に関する表彰の受賞の有無 [選択]	有
環境への配慮	0.5	0.5	ISO14001の認証取得の有無 [選択]	有
県内業者の活用	1.5	-	活用の有無 [選択]	有 (県内業者：請負金額の80%以上を県内業者で施工 又は 県外業者：請負金額の50%以上を県内業者で施工)
次世代育成支援 (働く女性応援)	0.5	0.5	認証の有無 [選択]	有
次世代育成支援 (仕事と生活の調和)	0.5	0.5	認証の有無 [選択]	有
新分野進出	0.5	0.5	認定の有無 [選択]	有
健康経営優良事業所	0.5	0.5	認定の有無 [選択]	有
若手・女性技術者の配置	0.5	0.25	配置予定技術者又は現場代理人として配置する場合 [入力] [選択]	福島
同一市町村内での公共工事の実績	2.5	2.5	同一市町村内での工事実績件数 (発注種別に注意) [選択]	【一般土木、舗装工事、電気工事、水道工事、上下水道工事、下水道工事、廃棄物処理施設工事、その他】
入札参加者の所在地	5.0	5.0	●入札参加者の所在地/本店・準本店・支店等の別	○様式第1号に記載された「問号」「住所」等の詳細について選択する。
			・所在する市町村 [選択]	福島市
			・本店・準本店・支店等の別 [選択]	本店
			●委任なし支店等の所在地/準本店・支店等の別	○準本店とは、当該土木事務所管内に選定された市町村に、県内支店として設置されている支店を指す。
			・所在する市町村 ※該当なしの場合“-” [選択]	-
・準本店・支店等の別 [選択]	-			
			同一市町村 [自動表示]	○準本店・支店等の別を選択してください。

<判定結果>
上記の選択をもとに、判定結果が自動表示され、それに対応する加算点が表示されます。

<入札参加者>
○様式第1号の住所をもとに市町村を選択する。
○本店・準本店・支店等の別を選択する。

<委任なし支店等>がある場合
○該当する市町村を選択する。
○準本店・支店等の別を選択する。

項目	配点(満点)	加算点	記載事項	【記載の仕方 総合評価方式様式関係記載留意事項 §3、4、5】	左記実績の有無を選択↓	左記実績の活動場所(市町村)を選択↓
ボランティア活動への取組状況	2.0	2.0	過去3年 [選択]	○評価項目ごとの実績が有る場合は、“有”を選択する。 ○実績の活動場所(市町村)を選択する。 ○加算点が表示されていること、加算点に問題がないことを確認する。	有	福島市
消防団への加入状況	1.0	0.5	1年以上 [選択]	○評価項目ごとの実績が有る場合は、“有”を選択する。 ○実績の活動場所(市町村)を選択する。 ○加算点が表示されていること、加算点に問題がないことを確認する。	有	伊達市
災害対応実績若しくは家畜防疫対策業務実績	3.5	3.5	「県管理施設」を選択する↓ (G11セル)	【上位点】過去3年以内に災害時の出動実績がある場合。	有	福島市
			「県管理施設」を選択する↓ (G12セル)	【中位点】過去3年以内に災害時の出動実績がある場合。	-	福島市
※家畜防疫対策の場合、「家畜防疫」として選択			「県管理施設」を選択する↓ (G13セル)	【下位点】過去3年以内に災害時の出動実績がある場合。	-	-
新卒・離職者の雇用実績	2.5	-	過去1年以内 [選択]	【上位点】過去1年以内に新卒者又は離職者(離職の日から1ヶ月以上経過している者に限る。)を2名雇用の場合。又は被災者等を1名雇用している場合。 ※活動場所は勤務地市町村を選択する。 【下位点】過去1年以内に新卒者又は離職者(離職の日から1ヶ月以上経過している者に限る。)を1名雇用している場合。	-	-
雇用の維持・確保	2.5	-	過去1年以内 [選択]	【上位点】基準日における正規雇用従業員数が1年前より増加の場合。又は被災者等を1名雇用している場合。 【下位点】過去1年以内に新卒者又は離職者(離職の日から1ヶ月以上経過している者に限る。)を1名雇用している場合。	-	-
除雪・維持補修業務の実績	3.5	3.5	「県管理施設」又は「国・市町村管理施設」を選択する↓ (G121セル)	【上位点】直前の5年度間連続して国・県・市町村いずれかの除雪業務と維持補修業務の両方の履行実績がある場合。又は過去5年度以内に福島県道路除雪表彰事業により感謝状を受けた場合。	有	福島市
※一般土木、舗装工事の場合、上位点まで選択可			「県管理施設」又は「国・市町村管理施設」を選択する↓ (G122セル)	【中位点】直前の5年度間連続して国・県・市町村いずれかの除雪業務又は維持補修業務の履行実績がある場合。	-	福島市
※建築、電気設備、暖冷房衛生設備工事の場合、中位点まで選択可			「県管理施設」を選択する↓ (G123セル)	【下位点】過去3年以内に、国・県・市町村いずれかの除雪業務又は維持補修業務の履行実績(除草、消掃等を除く)がある場合。	-	-

(特別簡易型・復旧型・復興型)

<基本データ> ※黄色セルに入力。

提出は、様式第1号及び様式第11号-1をPDF形式で提出又はexcel様式をそのまま提出

該当する類型であるか確認すること。

項目①	記入(入札参加者の情報等を入力)		備考
作成日(技術提案書提出日)	令和7年5月15日		
住所	福島市〇〇町〇〇番地		JVの場合、代表構成員について記載
商号又は名称	株式会社 福島建設		同上
代表者氏名	代表取締役 福島太郎		同上
電話番号	024-123-4567		同上
作成担当者氏名	福島一郎		同上
特定建設共同企業体名称			JV以外の場合、左記を削除する。
項目②	記入又は選択(入札公告等の内容を入力)		備考
公告日	令和7年5月10日		入札公告の公告日を入力する。 (令和〇年〇月〇日の形式で入力)
工事番号	第〇〇-〇〇〇〇〇-〇〇〇〇号		入札公告と合っているか 2桁、5桁、4桁となっているか
工事名	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇工事		入札公告と合っているか
同一発注種別【選択】	一般土木工事		・入札公告の発注 記 ○項目②は入札公告等の内容を入力する。 ○黄色セル内を入力(選択)する。
地域要件【選択】	県内		
工事箇所の所在する市町村【選択】	市町村①	市町村②	・(別記2)総合評価点評価基準の※4の市町村を選択する。 ・市町村が2箇所設定されている場合は、市町村②も選択。
	福島市	-	
工事箇所の所在する土木事務所	県北土木	-	自動表示。(入力不要)※
工事箇所の所在する建設事務所	県北建設	-	自動表示。(入力不要)

※〇〇建設事務所のうち、土木事務所が管轄するエリアを除いたエリアを〇〇土木と便宜上表示します。

加算点合計	14.75	点	自動計算。 (「品質確保等の確実性」(7点)を含まない。)
-------	-------	---	----------------------------------

<様式第11号-1に関する記載留意事項>

1. 入札公告及び総合評価点評価基準を元に、<基本データ>へ必要事項(黄色セル)を入力(選択)する。
2. 様式第1号及び様式第11号に必要事項(黄色セル)を入力(選択)する。
なお、下記①~③に該当する場合、加算点欄が“-”表示されます。
①各項目の必要事項の入力が不十分な場合
②”入札参加者の所在地”が、地域要件ごとの評価対象エリアに該当しない場合
(「ボランティア活動」及び「選択②」は評価対象外で“-”で表示。)
③発注種別が”一般土木工事又は舗装工事”以外の場合
(「ICT活用工事」「ふくしまME」は評価対象外のため“-”で表示されます。)
3. 提出されたものに、入力の誤りがあった場合の評価方法は、次のとおり取り扱う。
①<基本データ>の「企業の工事成績の評価対象期間」、「同一発注種別」、「地域要件」、「工事箇所の所在する市町村」の入力に誤りがあると判断される場合は、発注者が正しい条件で加算点を修正するものとする。
②入力の誤りにより加算点を過大評価した場合は、当該評価項目について、発注者が正しい加算点に修正するものとする。
(例：記載した工事概要が、評価基準に該当しないなど)
③入力の誤りにより加算点を過小評価した場合は、当該評価項目について、記載された加算点により評価する。
(例：委任なし支店等があるのに、選択していないなど)
4. 落札候補者のみ、提出した技術提案書を事後確認資料で確認します。そのため、評価値が2位以下の者については、事後確認を行わないため、公表する加算点及び評価値は正しいものとは限りません。

適用する様式が合っているか確認！！

様式第1号（第7条関係）

技術提案書

福島県

住所 福島市〇〇町〇〇番地
商号又は名称 株式会社 福島建設
代表者氏名 代表取締役 福島太郎

電話番号 024-123-4567
(作成担当者 福島一郎)

「公告日、工事番号、工事名」は基本データへ
入力した内容が反映されます。
入力及び反映内容を確認してください。

令和7年5月10日付けで公告のありました第〇〇-〇〇〇〇〇〇-〇〇〇〇号 〇〇〇〇〇
〇〇〇〇〇〇〇〇工事について入札いたしますので、下記の書類を添えて技術提案書を
提出します。

なお、提出する書類の内容は、事実と相違ないことを誓約します。

特別簡易型・復旧型・復興型

- ① 企業の技術力及び貢献度（実績・経験等）（特別簡易型・復旧型・復興型）
（様式第11号-1）

該当する類型であるか確認すること。
類型毎にエクセルファイルが異なります。

地域密着型

- ① 企業の技術力及び貢献度（実績・経験等）（地域密着型）
（様式第11号-2）

簡易型

- ① 企業の技術力（実績・経験等）（様式第6号）
② 配置予定技術者の技術力（実績・経験等）（様式第7号）
③ 企業の地域社会に対する貢献度（様式第8号）
④ 技術審査書（様式9号その1～その2）

標準型

- ① 企業の技術力（実績・経験等）（様式第6号）
② 配置予定技術者の技術力（実績・経験等）（様式第7号）
③ 企業の地域社会に対する貢献度（様式第8号）
④ 技術審査書（様式9号その1～その2）
⑤ 〇〇〇〇に関する技術提案（様式第10号）

工事番号・工事名: 第〇〇-〇〇〇〇〇-〇〇〇〇

会社名: 株式会社 福島建設

項目	配点 (満点)	加算点	記載事項	左記実績の有 無を選択!	左記実績の活動場所 (市町村)を選択!
若手・女性技術者の配置	0.5	0.50	配置予定技術者又は現場代理人として配置する場合 [入力] [選択] 福島 次郎		配置予定技術者
同一市町村内での公共工事の実績	1.0		<入札参加者> ○様式第1号の住所をもとに市町村を選択する。 ○本店・準本店・支店等の別を選択する。 入札参加者とは別に、委任なし支店等が評価該当の場合は、「●委任なし支店等の所在地/準本店・支店等の別」をあわせて選択してください。		【一般土木、舗装工事の場合】過去3年以内に3件以上あり
企業の地域社会に対する貢献度	5.0	5.0	入札参加者の所在地		○様式第1号に記載された「商号」「住所」等の詳細について選択する。 ○準本店とは、当該土木事務所管内で過去3年以内に国・
			本店・支店等の別	福島市	<委任なし支店等>がある場合 ○該当する市町村を選択する。 ○準本店・支店等の別を選択する。
			の別	本店	
			●委任なし支店等の所在地/準本店・支店等の別	-	
			・所在する市町村 ※該当なしの場合”-” [選択]		-
			・準本店・支店等の別 [選択]		-
			●判定結果		同一市町村 本店
			[自動表示]		

黄色セル入力後、加算点が正しく表示されるか必ず確認してください。

記名がない場合、若手・女性技術者の配置は評価しません。(0点)

<判定結果>
上記の選択をもとに、判定結果が自動表示され、それに対応する加算点が表示されます。

項目	配点 (満点)	加算点	記載事項	左記実績の有 無を選択!	左記実績の活動場所 (市町村)を選択!	
ボランティア活動への取組状況	0.5	0.5	過去1年以内の有無を選択する。	有	福島市	
消防団への加入状況	0.50	0.50	1年以上いる有無を選択する。	有	福島市	
企業の地域社会に対する貢献度	1.75	1.75	災害対応実績若しくは家畜防疫対策業務実績	【上位点】過去3年以内における災害時の出勤実績があり、かつ国・県・市町村のいずれかと災害時の応援協定を締結している場合。※活動場所は、災害時出勤実績のある市町村を選択する。	有	福島市
			※家畜防疫対策の場合、“災害”を“家畜防疫”として選択	【中位点】過去3年以内における災害時の出勤実績がある場合。	-	福島市
			県管理施設	【下位点】国・県・市町村のいずれかと災害時の応援協定を締結している場合。※活動場所は、協定の範囲内で、工事箇所にもっとも近い市町村を選択する。	-	
			新卒・離職者の雇用実績	【上位点】過去1年以内に新卒者又は離職者(離職の日から1ヶ月以上経過している者に限る。)を2名雇用の場合。又は被災者等を1名雇用している場合。※活動場所は勤務地市町村を選択する。なお、2名雇用の場合は、どちらか1名の市町村を選択し、残りの1名は落札候補者になってから事後確認する。	-	
雇用の維持・確保	1.25	-	【下位点】過去1年以内に新卒者又は離職者(離職の日から1ヶ月以上経過している者に限る。)を1名雇用している場合。	-		
除雪・維持補修業務の実績	1.75	1.75	【上位点】直前の5年度間連続して国・県・市町村いずれかの除雪業務と維持補修業務の両方の履行実績がある場合。又は過去5年度以内に福島県道路除雪表彰事業により感謝状を受けた場合。	有	福島市	
※一般土木、舗装工事の場合、上位点まで選択可			【中位点】直前の5年度間連続して国・県・市町村いずれかの除雪業務又は維持補修業務のいずれかの履行実績がある場合。	-	福島市	
※建築、電気設備、暖冷房衛生設備工事の場合、中位点まで選択可			【下位点】過去3年以内に、国・県・市町村いずれかの除雪業務又は維持補修業務の履行実績(除草、清掃等を除く)がある場合。	-		

○評価項目ごとの実績が有る場合は、“有”を選択する。
○実績の活動場所(市町村)を選択する。
○加算点が表示されていること、加算点に問題がないことを確認する。

「災害対応実績」、「除雪・維持補修業務の実績」を選択する場合、「県管理施設」又は「国、市町村管理施設」を選択してください。

(特別簡易型・復旧型・復興型)

<基本データ> ※黄色セルに入力。

提出は、様式第1号及び様式第11号-1をPDF形式で提出又はexcel様式をそのまま提出

該当する類型であるか確認すること。

項目①	記入(入札参加者の情報等を入力)		備考
作成日(技術提案書提出日)	令和7年5月15日		
住所	郡山市〇〇町〇〇番地		JVの場合、代表構成員について記載
商号又は名称	株式会社 こおりやま建設		同上
代表者氏名	代表取締役 郡山太郎		同上
電話番号	024-123-4567		同上
作成担当者氏名	郡山一郎		同上
特定建設共同企業体名称			JV以外の場合、左記を削除する。
項目②	記入又は選択(入札公告等の内容を入力)		備考
公告日	令和7年5月10日		入札公告の公告日を入力する。 (令和〇年〇月〇日の形式で入力)
工事番号	第〇〇-〇〇〇〇〇-〇〇〇〇号		入札公告と合っているか 2桁、5桁、4桁となっているか
工事名	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇工事		入札公告と合っているか
同一発注種別【選択】	一般土木工事		・入札公告の発注 ・入札公告の発注 ○項目②は入札公告等の内容を入力する。 ○黄色セル内を入力(選択)する。
地域要件【選択】	県内		
工事箇所の所在する市町村【選択】	市町村①	市町村②	・(別記2)総合評価点評価基準の※4の市町村を選択する。 ・市町村が2箇所設定されている場合は、市町村②も選択。
	福島市	-	
工事箇所の所在する土木事務所	県北土木	-	自動表示。(入力不要)※
工事箇所の所在する建設事務所	県北建設	-	自動表示。(入力不要)

※〇〇建設事務所のうち、土木事務所が管轄するエリアを除いたエリアを〇〇土木と便宜上表示します。

加算点合計	5.00	点	自動計算。 (「品質確保等の確実性」(7点)を含まない。)
-------	------	---	----------------------------------

<様式第11号-1に関する記載留意事項>

1. 入札公告及び総合評価点評価基準を元に、<基本データ>へ必要事項(黄色セル)を入力(選択)する。
2. 様式第1号及び様式第11号に必要事項(黄色セル)を入力(選択)する。
なお、下記①~③に該当する場合、加算点欄が“-”表示されます。
 - ①各項目の必要事項の入力が不十分な場合
 - ②”入札参加者の所在地”が、地域要件ごとの評価対象エリアに該当しない場合
(「ボランティア活動」及び「選択②」は評価対象外で“-”で表示。)
 - ③発注種別が”一般土木工事又は舗装工事”以外の場合
(「ICT活用工事」「ふくしまME」は評価対象外のため“-”で表示されます。)
3. 提出されたものに、入力の誤りがあった場合の評価方法は、次のとおり取り扱う。
 - ①<基本データ>の「企業の工事成績の評価対象期間」、「同一発注種別」、「地域要件」、「工事箇所の所在する市町村」の入力に誤りがあると判断される場合は、発注者が正しい条件で加算点を修正するものとする。
 - ②入力の誤りにより加算点を過大評価した場合は、当該評価項目について、発注者が正しい加算点に修正するものとする。
(例：記載した工事概要が、評価基準に該当しないなど)
 - ③入力の誤りにより加算点を過小評価した場合は、当該評価項目について、記載された加算点により評価する。
(例：委任なし支店等があるのに、選択していないなど)
4. 落札候補者のみ、提出した技術提案書を事後確認資料で確認します。そのため、評価値が2位以下の者については、事後確認を行わないため、公表する加算点及び評価値は正しいものとは限りません。

適用する様式が合っているか確認！！

様式第1号（第7条関係）

技術提案書

福島県

住所 郡山市〇〇町〇〇番地
商号又は名称 株式会社 こおりやま建設
代表者氏名 代表取締役 郡山太郎

電話番号 024-123-4567
(作成担当者 郡山一郎)

「公告日、工事番号、工事名」は基本データへ
入力した内容が反映されます。
入力及び反映内容を確認してください。

令和7年5月10日付けで公告のありました第〇〇-〇〇〇〇〇〇-〇〇〇〇号 〇〇〇〇〇
〇〇〇〇〇〇〇〇工事について入札いたしますので、下記の書類を添えて技術提案書を
提出します。
なお、提出する書類の内容は、事実と相違ないことを誓約します。

特別簡易型・復旧型・復興型

① 企業の技術力及び貢献度（実績・経験等）（特別簡易型・復旧型・復興型）
（様式第11号-1）

該当する類型であるか確認すること。
類型毎にエクセルファイルが異なります。

地域密着型

① 企業の技術力及び貢献度（実績・経験等）（地域密着型）
（様式第11号-2）

簡易型

- ① 企業の技術力（実績・経験等）（様式第6号）
- ② 配置予定技術者の技術力（実績・経験等）（様式第7号）
- ③ 企業の地域社会に対する貢献度（様式第8号）
- ④ 技術審査書（様式9号その1～その2）

標準型

- ① 企業の技術力（実績・経験等）（様式第6号）
- ② 配置予定技術者の技術力（実績・経験等）（様式第7号）
- ③ 企業の地域社会に対する貢献度（様式第8号）
- ④ 技術審査書（様式9号その1～その2）
- ⑤ 〇〇〇〇に関する技術提案（様式第10号）

